

川西中学校区幼・保一体化施設整備事業についての説明会 要旨

日 時：平成29年2月11日(土) 午前10時00分～11時00分

場 所：川西小学校 やなぎホール

次 第：説 明 - 市立川西幼稚園と川西保育所が一体化した市立認定こども園の新設整備について

質疑応答 - (主なご意見とご質問、市の回答の要旨は以下の通り)

項 目	主なご意見・ご質問	回 答
定員	<ul style="list-style-type: none"> ・定員を110人と予定していますが、0歳児保育を始めることも含めて足りるのでしょうか。また、川西幼稚園の園児が減少し、私立に流れています。定員について考えてください。 ・今後定員を増やすことはありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所機能としての定員は、0歳6人、1歳10人、2歳～5歳が各11人を予定しており、待機児童の多い年代に重点を置いています。国の基準を満たす範囲で、できるだけ児童の受入れを行っていきたいと考えています。 ・これから園舎の設計を行っていくので、その中でどのような施設とするか検討します。基本設計がまとまりましたら、お知らせをしたいと考えています。
待機児童	<ul style="list-style-type: none"> ・待機児童の状況はいかがでしょうか。どの地域にとくに多くなっていますか。平成29年4月の解消はできそうですか。 ・現在待機児童となっています。川西能勢口近辺には、定員の小さな保育所が多くあります。定員を増やすことを希望します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年1月は107人であり、どの地域が特に多いという状況ではありません。平成28年4月は32人であり、平成27年4月の58人と比較して減少しています。新たに向陽台に民間認定こども園を整備する等により、早期の待機児童解消を目標にしていますが、現在調整中です。
認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の幼稚園と保育所の先生が協調して保育をしていける様にしてほしい。 ・認定こども園の子どもにとってのメリットは何ですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に沿いながら、職員の考えを取り入れつつ検討を進めているところです。これまでの遊びを通じて学び、集団の中で育つという考えを引き続き行っていきます。 ・これまでの幼稚園・保育所の長所を合わせ持った教育・保育を提供するとともに、小学校への接続を円滑にする取り組みや、同年齢の保育を基本として異年齢の交流も行う、施設が新しくなり快適になる、子育て支援拠点の機能を持つということなどが挙げられます。

幼稚園敷地	<ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園ができた後、川西幼稚園の敷地はどうなるのでしょうか。園舎の解体はいつするのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、川西幼稚園の敷地の取り扱いは未定です。地域の方のご希望もあり、今後検討することになります。園舎についても、仮に活用するのであれば耐震工事等が必要になりますが、これも敷地の取り扱いが定まった後の検討になり、解体するかどうか未定です。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・市立幼稚園では預かり保育はしていないのですか。 ・別の施設で0歳児のトイレがないと聞いたことがあります。 ・認定こども園は、川西市が運営をするのですか。民営化することはありませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年5月から午後4時までの預かり保育の実施を予定しています。 ・幼稚園教諭、保育士の意見を聞きながら設計を進めており、必要な設備が整った施設を整備します。 ・現在、民営化するという計画はありません。